木と生きる幸福

住友林業

住友林業株式会社 （証券コード 1911）

# 個人投資家の皆様へ
# 会社説明会

2026年10月1日

# 本日お伝えしたいポイント



✓ 住友林業の「事業基盤」「成長性」「株主還元」を３つの視点でご説明します

**Point 01** 「木」を軸とした独自の事業基盤

**Point 02** 米国・豪州を中心とするグローバルな成長基盤

**Point 03** 事業成長と安定的な株主還元の両立

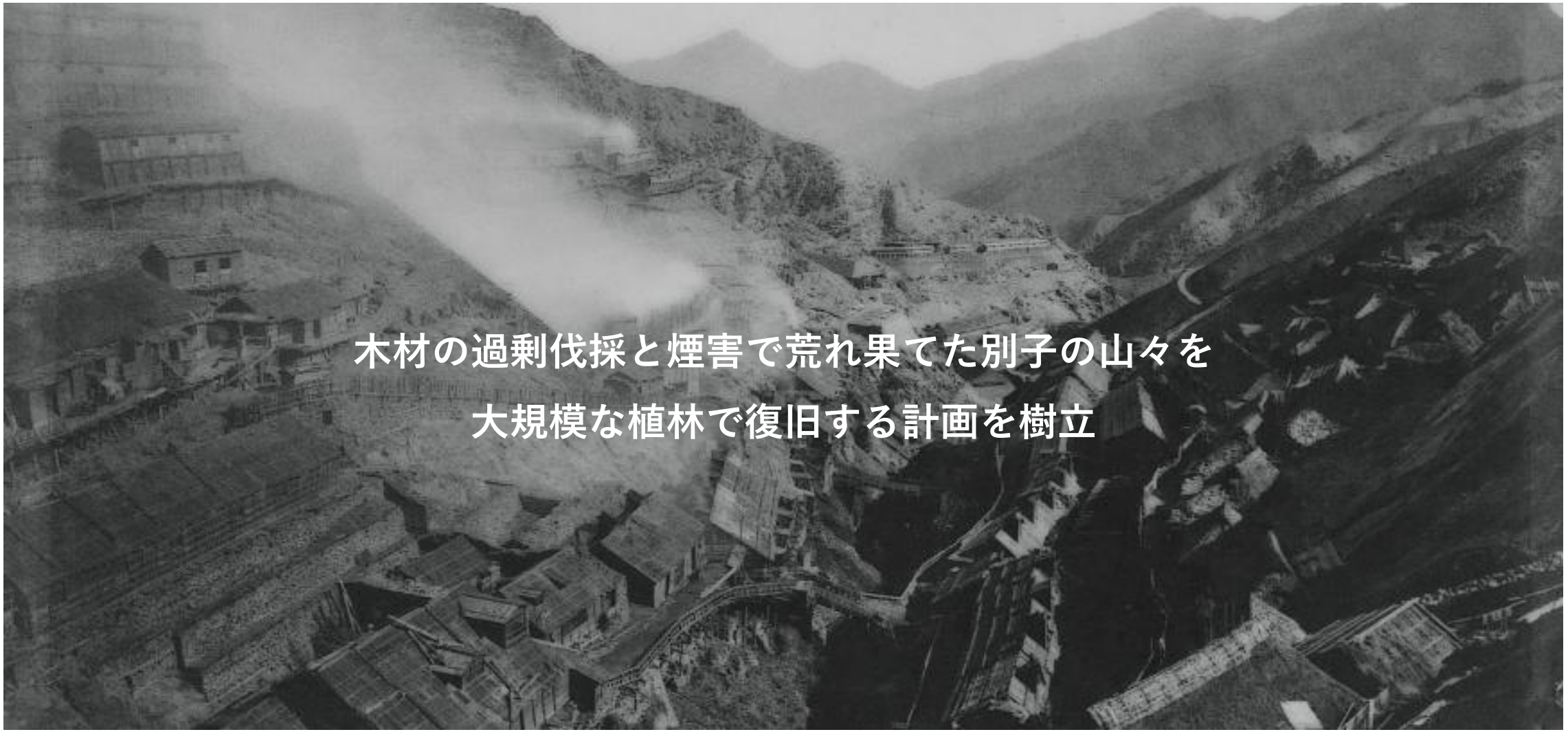
©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 1.　住友林業グループの概要

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

木と生きる幸福
住友林業

# 1894年 『大造林計画』




画像提供：住友史料館

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

木と生きる幸福
住友林業

# 現在

画像提供：住友史料館

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 歴史・沿革

木と生きる幸福
住友林業

## ✓ 木材資源の価値最大化を目指してグローバルに展開

1894 「大造林計画」着手

木材建材製造事業
1970 KTI(インドネシア)
1984 NPIL(ニュージーランド)

海外住宅・不動産開発事業
2003 米国 分譲住宅事業
2008 豪州 注文住宅事業

2011 バイオマス発電事業

海外住宅・不動産開発事業
2022 英国 不動産開発事業

1691
別子銅山
の開坑

1900 2000 2010 2020

「銅山備林」経営開始が当社の源流

1956 木材輸入業務

1975 木造注文住宅事業

2007 高齢者介護事業

海外住宅・不動産開発事業
2017 米国 不動産開発事業

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 住友林業グループの事業セグメント

木と生きる幸福
住友林業

## 木材建材事業

流通 | 製造 | ソリューションビジネス

One Click LCA
ホームエクスプレス構造設計
JUCORE 見積
JUCORE 物流

- 木材・建材の取扱高**国内No.1**
- **流通から製造、販売**まで**グローバル**に事業を展開

## 海外住宅事業

戸建分譲住宅 | FITP

- **米国・豪州**を中心に戸建住宅事業を展開
- 複数のM&Aを経て拡大、**全米6位相当、全豪1位**に

## 不動産事業

不動産開発 | 中大規模木造建築

- **国内外**において**集合住宅**の建築・販売
- 賃貸管理、商業複合施設等の開発も展開

## 住宅事業

注文住宅 | 賃貸住宅 | 緑化

分譲住宅（まちづくり） | リフォーム

- **木造注文住宅のトップブランド**
- 設計力を活かし木質感あふれる住まいを提供

## 資源環境事業

森林 | 再生可能エネルギー

- **木を植え、森を育み、資源として活用**
- エネルギーの地産地消と資源の有効活用を実現

## その他事業

生活サービス

- 多様なライフステージに安心で豊かな暮らしを提供

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 住友林業グループの業績（2025年12月期実績）

木と生きる幸福
住友林業

**売上高**
**2兆2,676億円**

**経常利益**
**1,749億円**

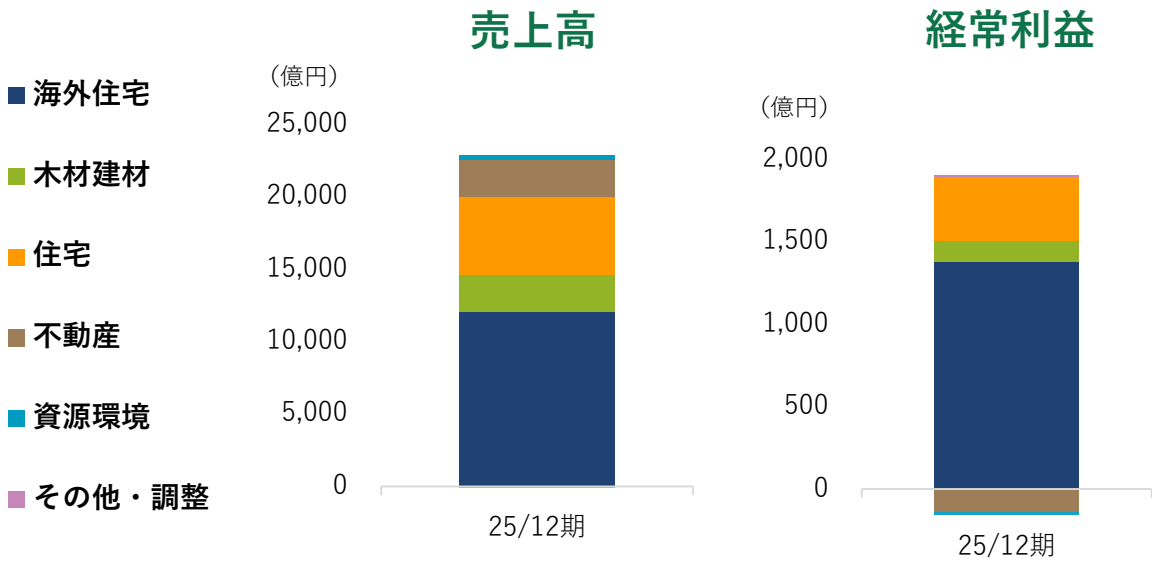
**当期純利益**
**1,067億円**

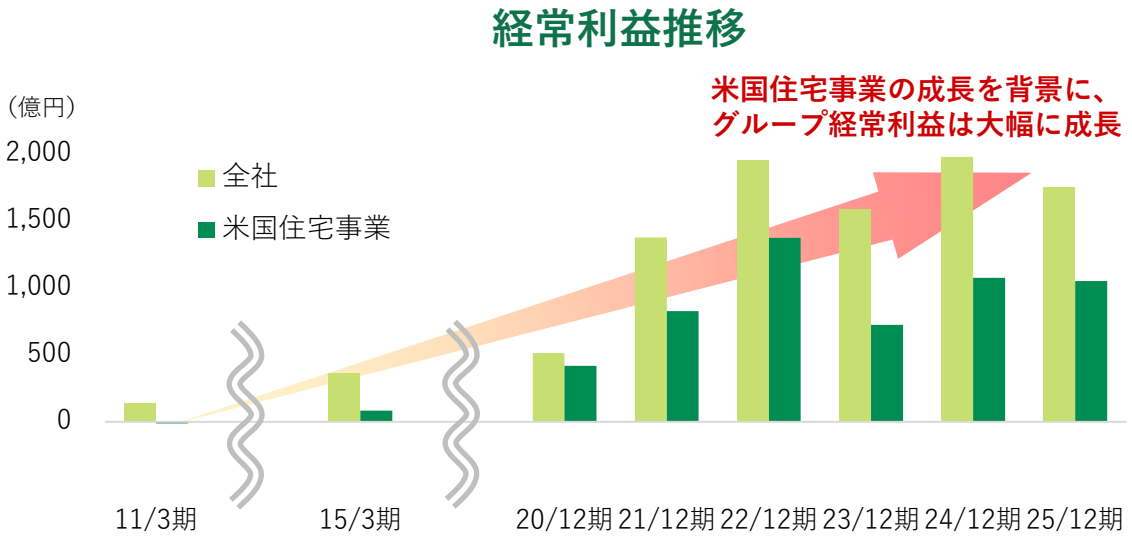
**ROE**
**11.1%**

**自己資本比率**
**39.0%**

## 事業別の売上高・経常利益

✓ 海外住宅事業が売上高では全体の約5割、経常利益では全体の約8割を占める




©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 数字で見る住友林業グループ（2025年12月末時点）

木と生きる幸福
住友林業

**創業**
1691年

**事業展開**
11か国

**関係会社**
日本57社　海外700社

**従業員数（連結）**
27,613名

**海外戸建住宅販売戸数**
全米 6位相当※　全豪 1位相当
※Tri Pointe社買収後

**国内戸建住宅受注金額**
前期比15ヶ月連続増加※
※2026年8月末時点

**木材・建材の取扱高**
国内 No. 1

**国内外で保有・管理する森林保有・管理面積**
37.4万ha

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 住友林業のバリューチェーン　「ウッドサイクル」

木と生きる幸福
住友林業

## 価値創造プロセス P.36

### 関係する資本

**インプット**

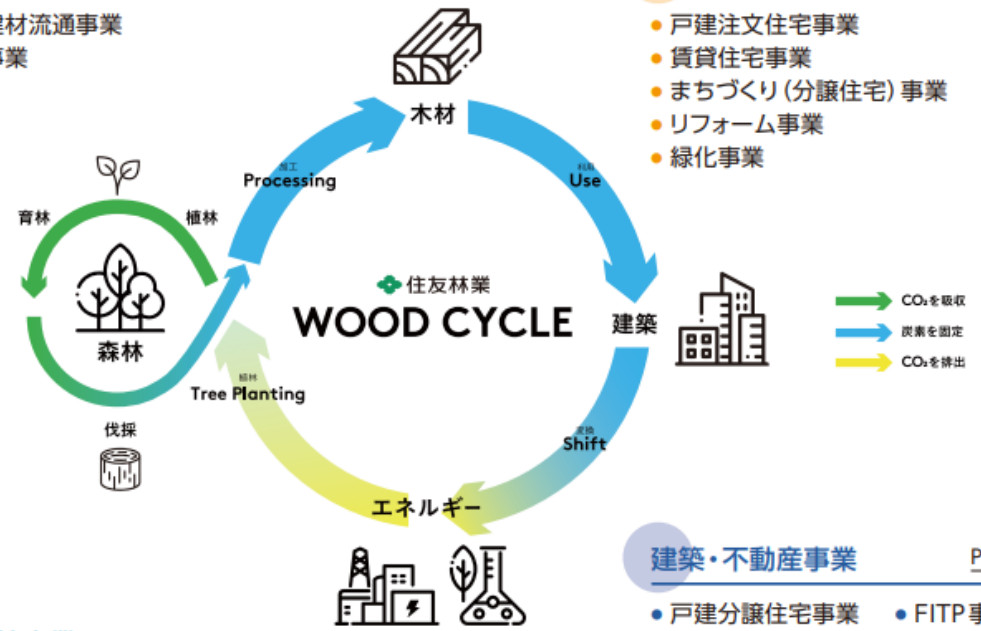
- 自然資本
- 製造資本
- 人的資本
- 知的資本
- 社会関係資本
- 財務資本

### 木材建材事業 P.38

- 木材建材流通事業
- 製造事業

### 住宅事業 P.40

- 戸建注文住宅事業
- 賃貸住宅事業
- まちづくり（分譲住宅）事業
- リフォーム事業
- 緑化事業




### 建築・不動産事業 P.43

- 戸建分譲住宅事業
- 集合賃貸住宅事業
- 中大規模木造建築事業
- FITP事業※
- ランドスケープ事業

### 資源環境事業 P.49

- 森林事業
- 再生可能エネルギー事業

※ パネル設計から、製造、配送、施工までを一貫して提供するFully Integrated Turn key Provider (FITP) 事業。

### 住友林業グループのステークホルダー

- 株主・投資家
- 社員・その家族
- お客様
- 国際社会・地域社会
- 地球環境
- 政府・監督官庁
- 業界・同業他社
- 取引先
- 学生
- NPO／NGO

ステークホルダーエンゲージメント P.70

### 創出される価値

**アウトカム**

- 地球環境への価値
- ×
- 人と社会への価値
- ×
- 市場経済への価値

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 長期ビジョン　「Mission TREEING 2030」

木と生きる幸福
住友林業

## Mission TREEING 2030

～地球を、快適な住まいとして受け継いでいくために～

私たちは、地球環境、人々の暮らしや社会、市場や経済活動に価値を提供することで、将来世代を含むあらゆる人々やすべての生き物に、地球が快適な住まいとして受け継がれていくことを目指します。これまでも強みとしてきた「森」と「木」の価値を活かし、深め、新たな未来の力へと変えていきます。

地球環境への価値 × 人と社会への価値 × 市場経済への価値

### 事業方針

- 森と木の価値を最大限に活かした脱炭素化とサーキュラーバイオエコノミーの確立
- グローバル展開の進化
- 変革と新たな価値創造への挑戦
- 成長に向けた事業基盤の改革

### ■脱炭素社会に向けた達成目標

**森林保有・管理面積**

**100万ha**

**木材コンビナート国産材使用量**

**100万㎥**

**年間住宅供給戸数**

**65,000戸**

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 2. 足元の事業環境と今後の取り組み

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 米国住宅事業の歩み

✓ リーマンショック以降、複数のM&Aにより拡大を果たし、その後、オーガニック成長により販売戸数を着実に伸長

**2003**
**米国戸建住宅事業開始**
ワシントン州にて事業開始

**2010**
**Henley USA社設立**[1]
ワシントン州へ再進出

**2013**
**Bloomfield Homes社買収**
テキサス州へ進出

**2014**
**Gehan Homes社買収**[2]
テキサス州での展開を加速

**2016**
**DRB Group社買収**
メリーランド州を含む東海岸6州へ進出

**2017**
**Edge Homes社買収**
ユタ州へ進出

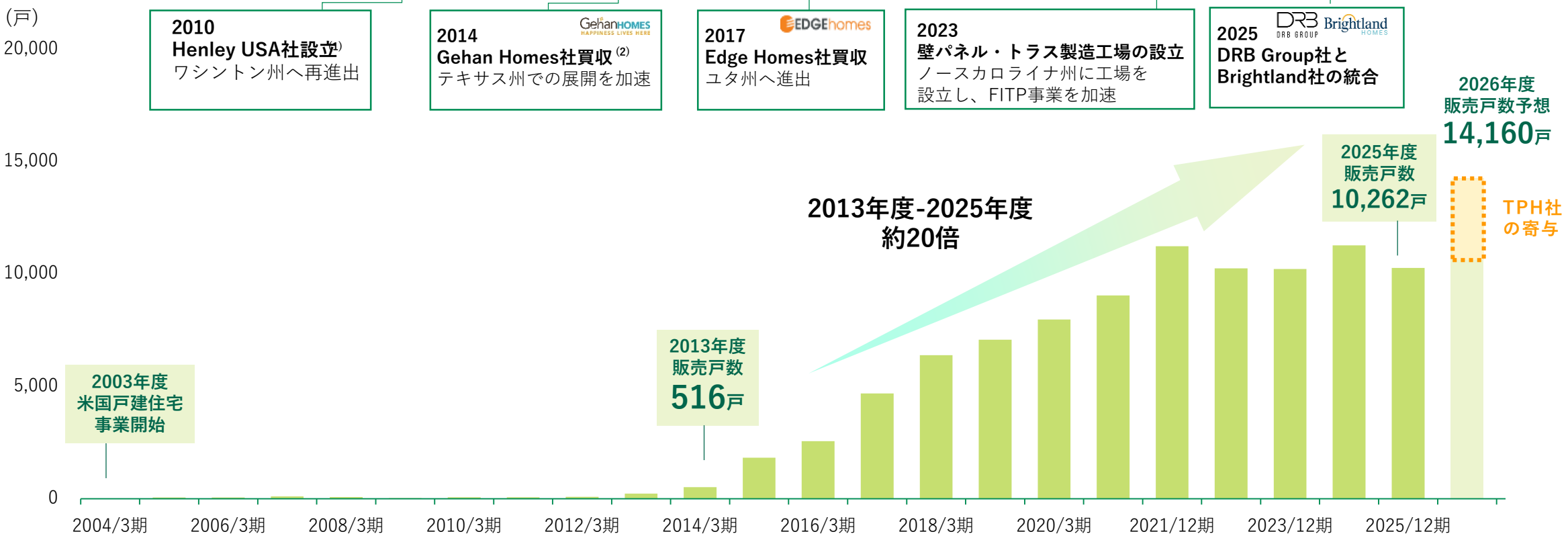
**2022**
**FITP事業**[3]**への参入**
トラスや壁パネル等のコンポーネント製造事業を開始

**2023**
**壁パネル・トラス製造工場の設立**
ノースカロライナ州に工場を設立し、FITP事業を加速

**2023**
**SIH社買収**
フロリダ州へ進出

**2025**
**DRB Group社とBrightland社の統合**

**2026**
**Tri Pointe Homes社（TPH社）買収**
カリフォルニア州・ネバダ州へ進出



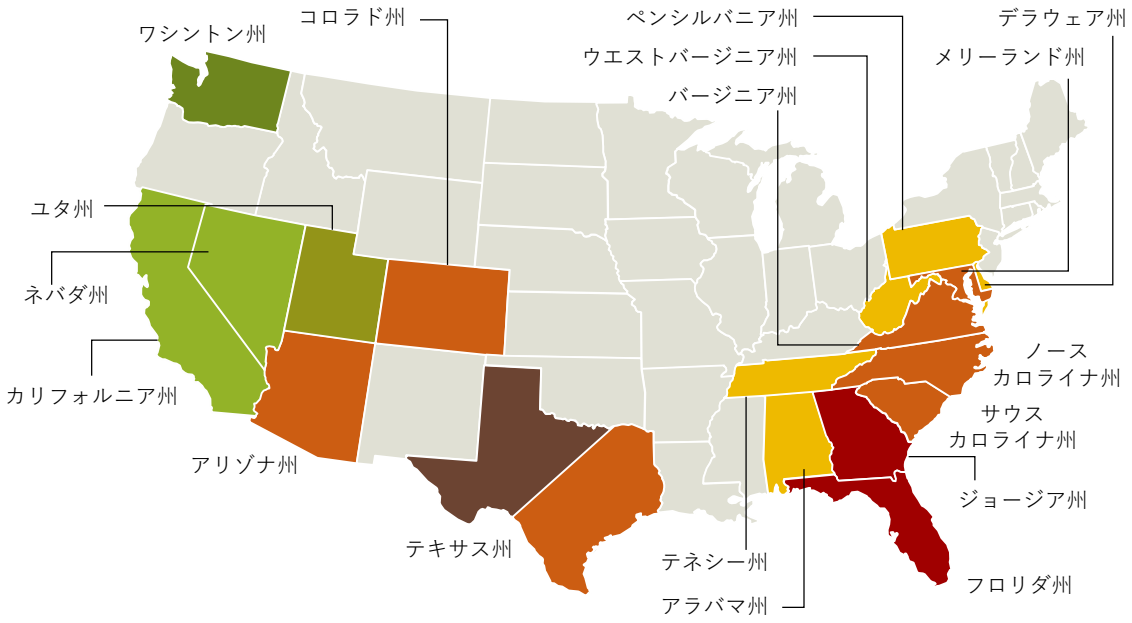

（注1）2015年にMainVue Homes社に商号変更
（注2）Brightland Homes社に商号変更の後、2025年3月にDRB Group社傘下に再編
（注3）FITP事業：トラスや床・壁パネルなどの設計、製造、配送、施工までを一貫して提供する「Fully Integrated Turn-key Provider」事業の略。以降同様

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 米国住宅事業　当社進出エリア（Tri Pointe社買収後）

木と生きる幸福
住友林業

✓ 米国の人口・雇用成長の著しい都市圏で**戸建分譲事業**を展開




- MainVue Homes社、Tri Pointe Homes社
- Edge Homes社、Tri Pointe Homes社
- Bloomfield Homes社、Tri Pointe Homes社
- DRB Group社
- Tri Pointe Homes社
- DRB Group社、Tri Pointe Homes社
- DRB Group社、Tri Pointe Homes社、SIH社

**TPH社買収後 予想販売戸数**

**14,160戸**

※2026年12月期 販売戸数予想

**18 州で展開想定**

**全米6位相当のビルダーグループ**

※BUILDER「2026 The Top 100」に基づく米国戸建住宅引渡戸数ランキング（2025年度）を参照

tri pointe HOMES

MAINVUE HOMES

EDGEhomes

BLOOMFIELD HOMES

Southern Impression Homes

DRB GROUP

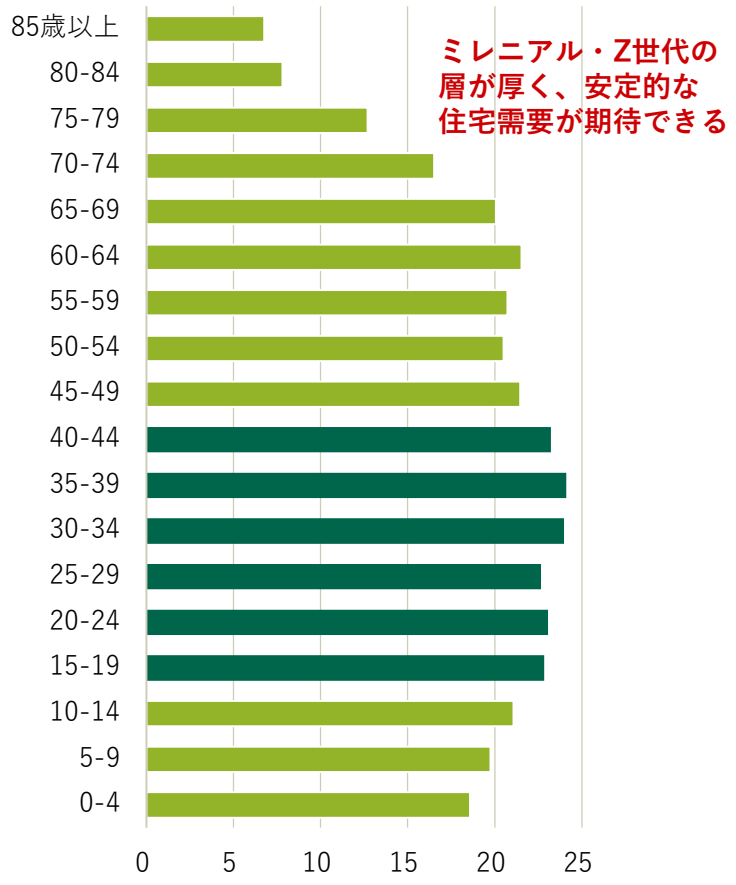
©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 米国住宅事業の事業環境

木と生きる幸福
住友林業

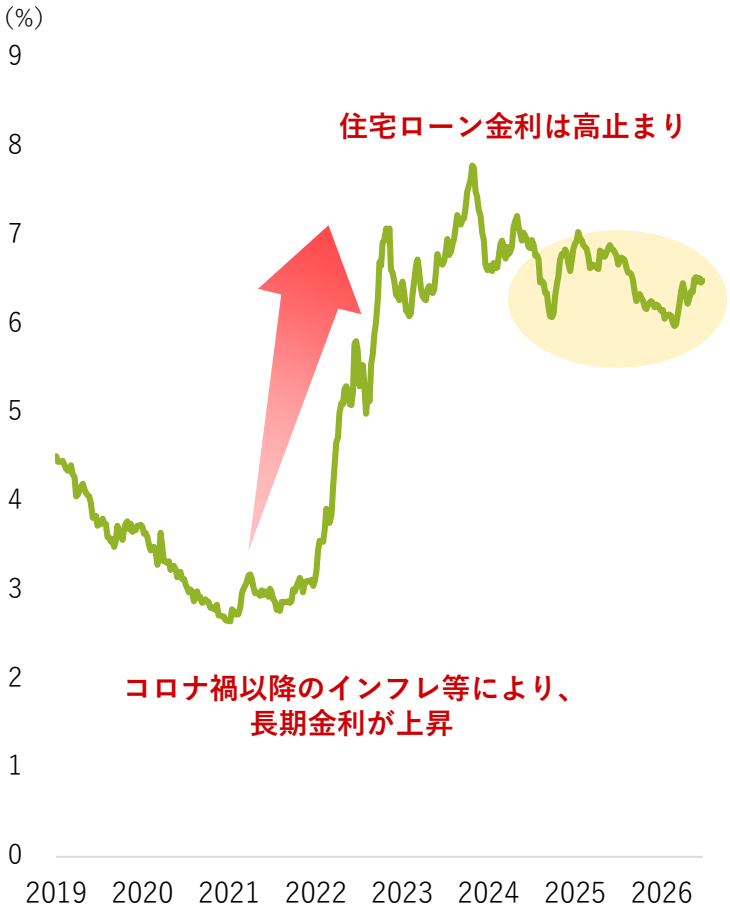
- ✓ 足元では住宅ローン金利・住宅価格の高止まりにより、住宅の取得しやすさは改善されず、住宅需要停滞が継続
- ✓ ミレニアル世代やZ世代といった住宅取得者層が厚く、構造的な住宅不足もあり、中長期的に底堅い住宅需要が見込まれる市場

## ■ 年齢別人口



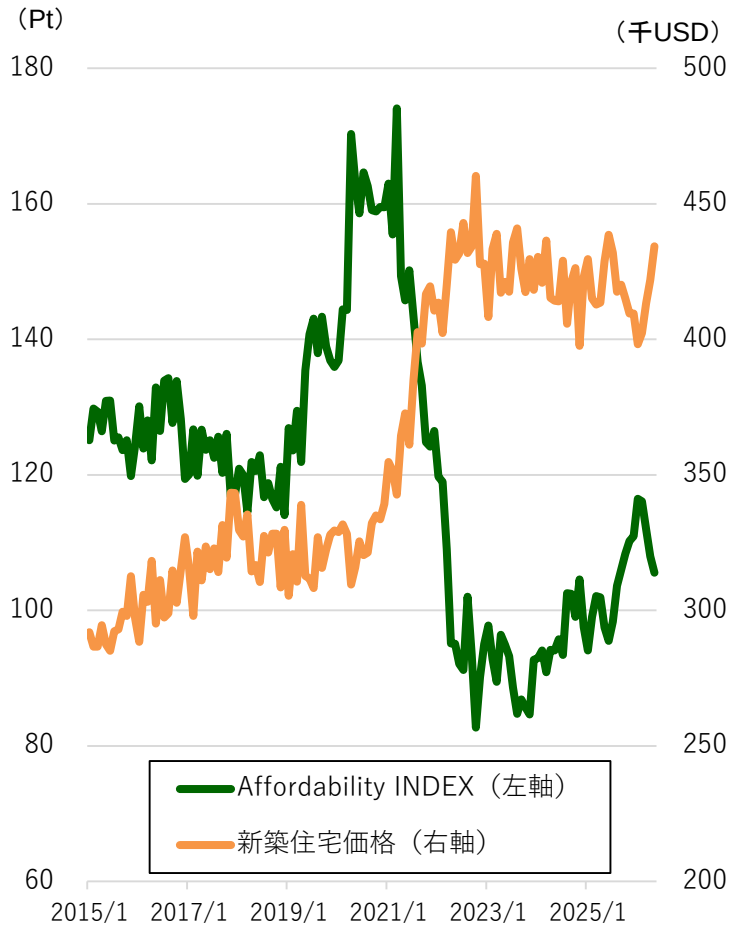

出典：United Nations Population Divisionを基に当社作成

## ■住宅ローン30年固定金利




出典：Freddie Macを基に当社作成（2026年6月時点）

## ■新築住宅販売価格と住宅購入のしやすさ




出典：NAR及びU.S. Census Bureauを基に当社作成（2026年4月時点）

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 米国住宅事業における足元の事業戦略

✓新規分譲地数の拡大と1分譲地当たりの月間契約数維持により、受注を加速していく

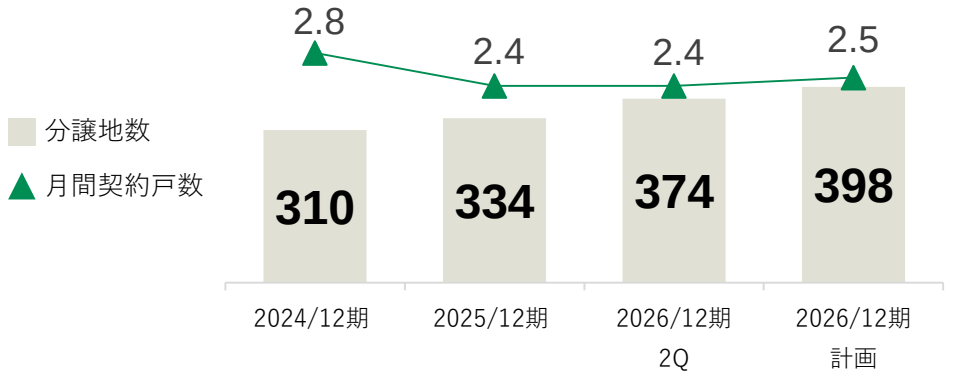
✓適切な在庫水準を維持しながら、棚卸資産回転率の改善を図る

## ■ 受注・販売拡大に向けて

- インセンティブ等の販売施策の機動的な活用
- 着工前販売を強化し、利益率を確保

➡ **月間契約戸数を維持しながら、受注・販売を加速**

### ■ 分譲地数および月間契約戸数推移（TPH社を除く）




※分譲地数はそれぞれの期間における各月の平均値

## ■ 資本効率化

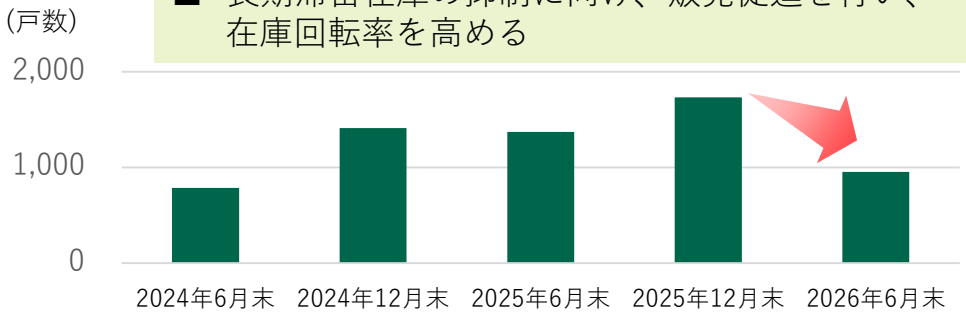
- 土地の購入権（オプション）を活用した効率的な土地確保を推進
- 着工コントロールなどにより適切な在庫水準を維持

➡ **バランスシートを軽量化し、棚卸資産回転率を改善**

### ■ 販売用住宅の完成在庫推移（TPH社を除く）

**在庫管理方針**

- □ 分譲地ごとに適切な在庫水準を設ける
- □ 長期滞留在庫の抑制に向け、販売促進を行い、在庫回転率を高める




©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# TPH社買収およびシナジー創出

木と生きる幸福
住友林業

✓本買収により、既存展開エリアにおけるプレゼンスを向上するとともに、未進出のカリフォルニア州およびネバダ州へ進出

✓米国内でのグループ連携により、グループ全体でのシナジー効果を創出し、2030年販売戸数23,000戸を目指す

## ■ TPH社買収効果

| | |
|---|---|
| ①規模拡大 | ③バリューチェーンの強化 |
| ②新規エリア進出・プロダクトの多様化 | ④経営基盤の強化 |

### 全米展開を補完

当社が未進出であった
カリフォルニア州・ネバダ州に
進出し、サンベルト地域をカバー

### 顧客セグメントの多様化

当社既存ビルダーは一次～二次取得者（販売価格40～50万ドル台）を主なターゲットとする一方、TPH社は高価格帯（同60万ドル超）を展開

## ■ TPH社とのシナジー創出

既存米国ビルダー

DRB GROUP / EDGEhomes / Southern Impression Homes / MAINVUE HOMES / BLOOMFIELD HOMES

経営資源の融合

tri pointe HOMES

### 創出されるシナジー効果

- TPH社へのFITP事業の展開
- 住宅モーゲージ事業の活用
- 分譲地の共同購買
- 建築資材の共同購買

**2030年度販売戸数目標 23,000戸へ**

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# FITP事業

木と生きる幸福
住友林業

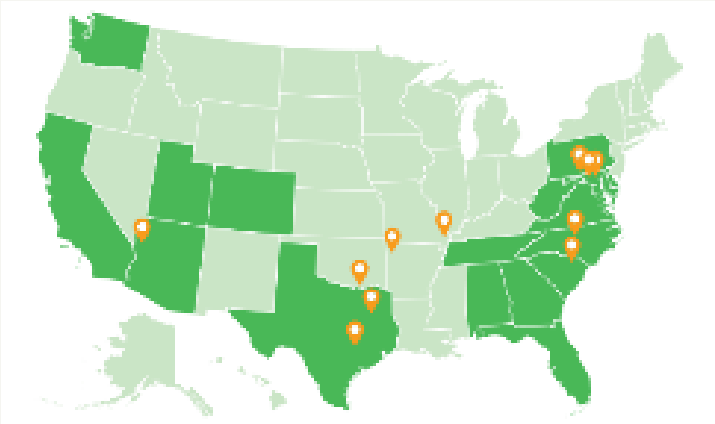
**✓パネル・トラスの設計・製造・配送・施工までを一貫して提供するFITP（Fully Integrated Turn-key Provider）事業を米国で拡大**

## ■ FITP事業の主な狙い

1. 米国住宅業界が抱える**将来的な労働者不足の解決**や**サプライチェーンの安定化**
2. 長期ビジョンで掲げる販売戸数23,000戸の実現に向けた**安定的な資材供給・施工体制の確立**
3. パネル化による**施工プロセス全体の合理化**

## ■ 今後の取り組み

- 当社が展開する戸建住宅および集合住宅の事業エリアを中心にコンポーネント製造工場の拠点を拡充
- 設計・製造・配送・施工までの各種データを連携し、さらなるプロセスの合理化および生産性・施工品質の向上を実現する



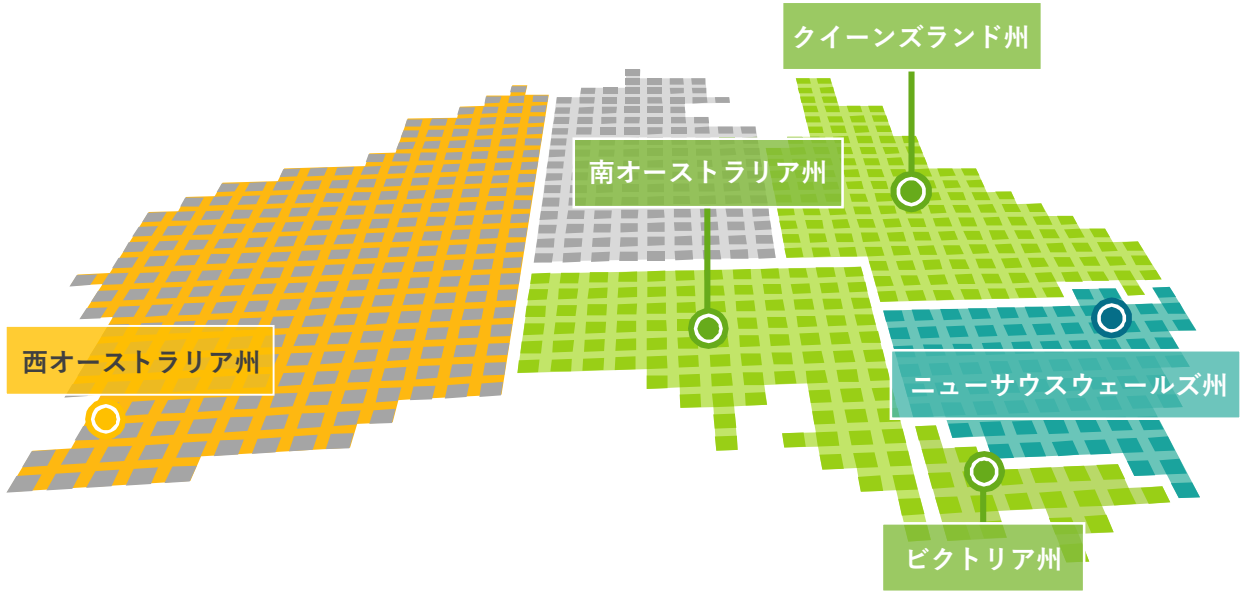
当社戸建住宅事業および不動産開発事業展開エリア　FITP製造拠点（2025年12月末時点で11工場）

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 豪州住宅事業　当社進出エリア

木と生きる幸福
住友林業

✓ 豪州では戸建の注文住宅事業と分譲住宅事業を展開




**2025年12月期販売戸数**

**7,404戸**

**全豪1位相当の**
**ビルダーグループ**

**Henley Properties**
（VIC/QLD/NSW/SA）

**Wisdom Homes**（NSW）

**Scott Park Group**（WA）

**Metricon Group**
（VIC/QLD/NSW/SA）

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

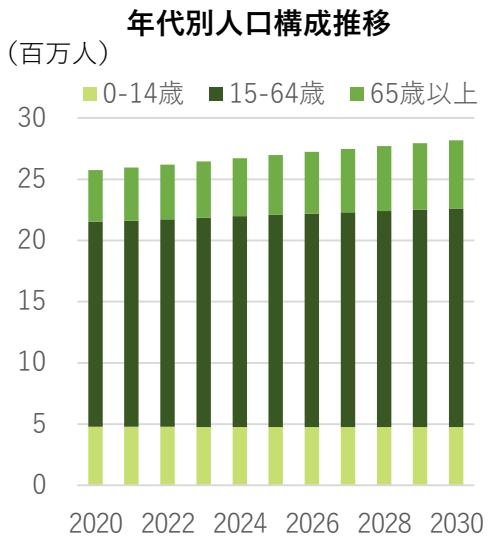
# 豪州住宅事業の事業環境

木と生きる幸福
住友林業

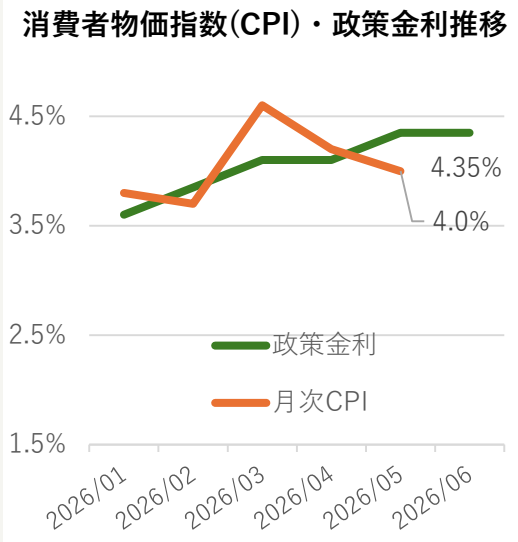
## ■ 豪州全体の足元の事業環境

- 2025年度に政策金利は4.35%から3.60%に引き下げ
- コロナ後の資材高騰、労働力不足、工期遅れは解消した一方、足元で戸建住宅価格は上昇
- 移民などの人口増加により住宅需要が拡大

➡ **今後も安定した需要が見込まれている**



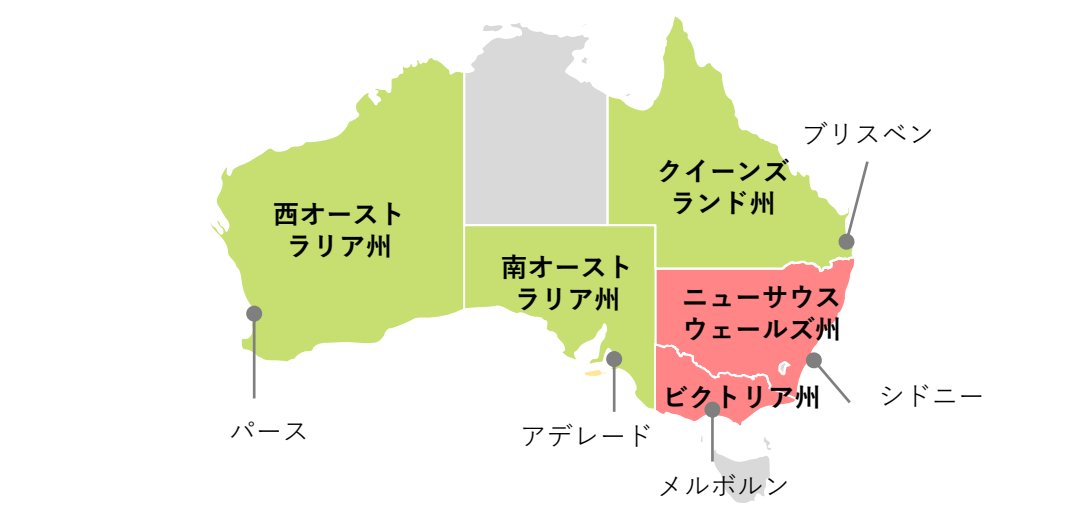
出典：国連人口予測



出典：ABS、RBA

## ■ 展開エリアの市場環境

| | |
|---|---|
| ● ビクトリア州<br>● ニューサウスウェールズ州 | 住宅市場の冷え込みが継続。<br>ビクトリア州メトロ地区で顧客心理が低下<br>ニューサウスウェールズ州は宅地不足による住宅の取得しやすさの悪化と競合激化で**厳しい販売環境が続く** |
| ● クイーンズランド州<br>● 西オーストラリア州<br>● 南オーストラリア州 | 人口増加による**旺盛な住宅需要で市況は好調**<br>今後は利上げ、価格上昇に伴う住宅の取得しやすさの悪化、宅地不足、労務費上昇等が懸念材料 |




©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 豪州住宅事業における事業戦略

✓豪州トップシェアの規模を活かしたシナジー創出と国内住宅事業とのノウハウ連携により、販売拡大と収益力強化を両立

## 戦略1 豪州グループ4社のスケールシナジーを創出

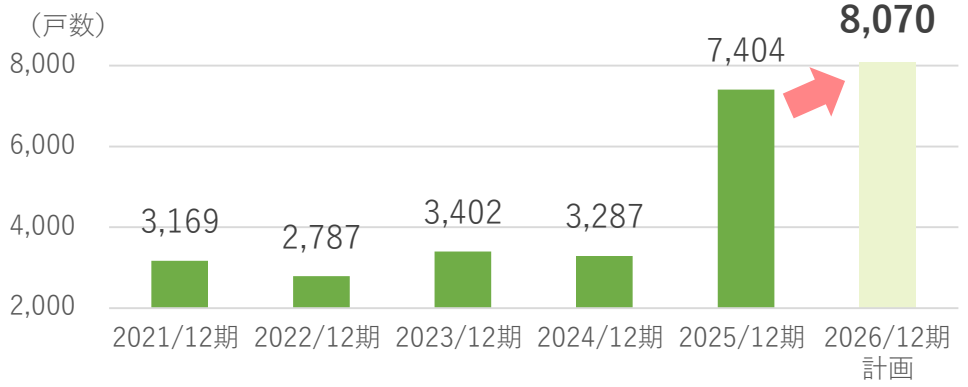
- 資材の共同購買によるコスト低減
- 商品仕様の共通化・部材の標準化
- バックオフィス業務のグループBPO会社への移管

## 戦略2 国内住宅事業との連携強化

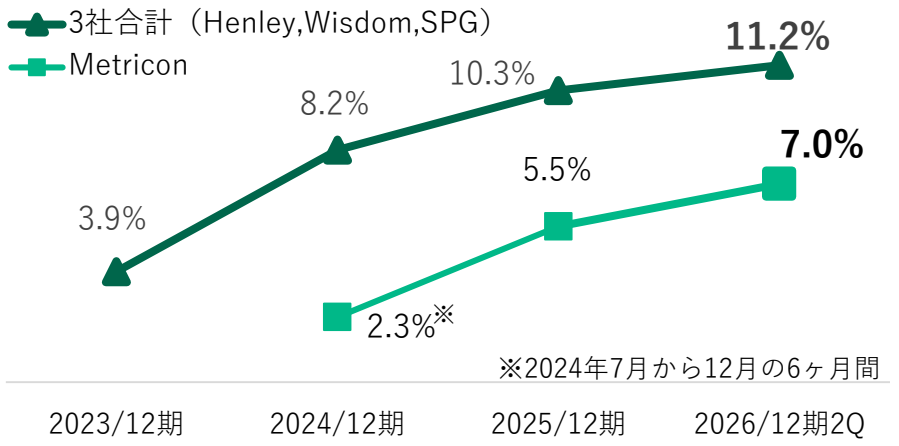
- 国内で培った営業手法・設計提案力の共有による成約率向上
- 施工管理ノウハウの共有による工期短縮・業務効率化

**2030年に年間販売戸数10,000戸を目指す**

### 販売戸数の推移




### 経常利益率の推移




©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 住宅事業（国内）

木と生きる幸福
住友林業

✓ 木の魅力を最大限に活かした**木造注文住宅**としてのブランド力を持ち、**当社独自のビッグフレーム構法**を採用した住宅を中心に建築

**2025年12月期 販売棟数**

**7,772棟**

**2025年12月期 受注棟数**

**8,357棟**

ツインボルトコラム

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 住宅事業（国内）

木と生きる幸福
住友林業

✓ 成長余地のある住生活関連の事業基盤も強化

## まちづくり（分譲住宅）

## リフォーム

## 木造賃貸住宅

## 緑化

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

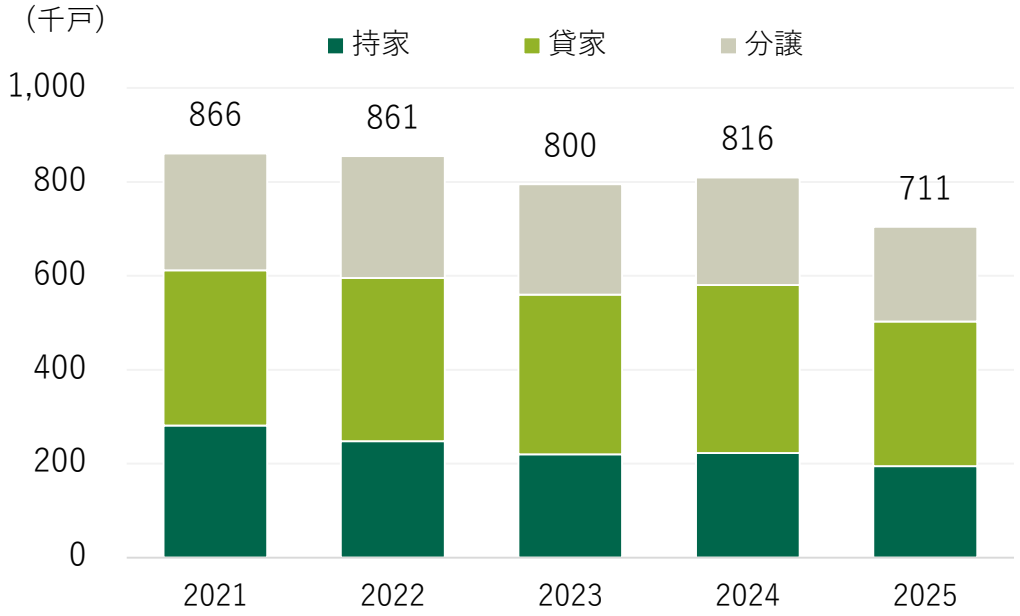
# 住宅事業（国内）の事業環境

木と生きる幸福
住友林業

## ■日本国内の事業環境

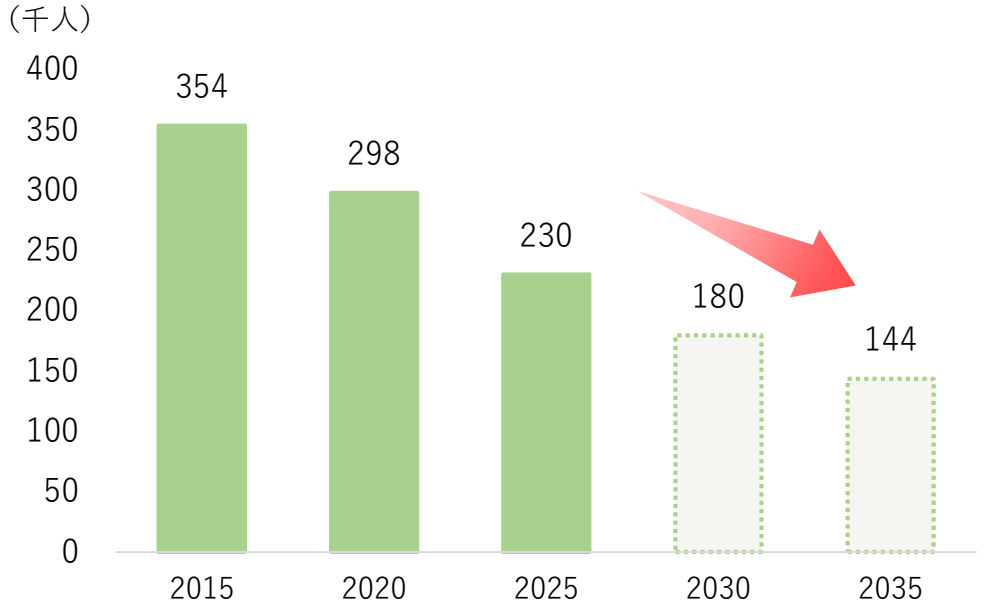
- ✓ 2025年度の新設住宅着工戸数は**71万戸まで減少**
- ✓ **金利上昇や資材・人件費の高止まり**が継続し、人手不足による工期長期化のリスクが高まる
- ✓ 住宅ストックや空き家の増加、相続対策ニーズの拡大を背景にリフォームや買取再販などの**ストックビジネス市場は引き続き成長**が期待される
- ✓ 株価上昇に伴う資産効果により、不動産市場の取引活性化、リフォーム需要の拡大が見込まれる

## ■新設住宅着工数の推移




出典：国土交通省

## ■大工の将来人数予測




出典：建設経済研究所建設経済レポートを基に当社作成

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 住宅事業（国内）における事業戦略

木と生きる幸福
住友林業

✓ 幅広い住宅需要を取り込む商品戦略が奏功し、受注金額は前期比で15ヶ月連続増加
✓ プレカット率の向上やパネル化など工期短縮に向けた取り組みとDX化などによる業務効率の改善
→差別化戦略と生産性向上の両輪で、さらなる市場シェアの拡大を目指す

**3,500万円未満**
（完全規格＆セミオーダー商品）

**3,500～6,500万円**
（注文/フルオーダー）

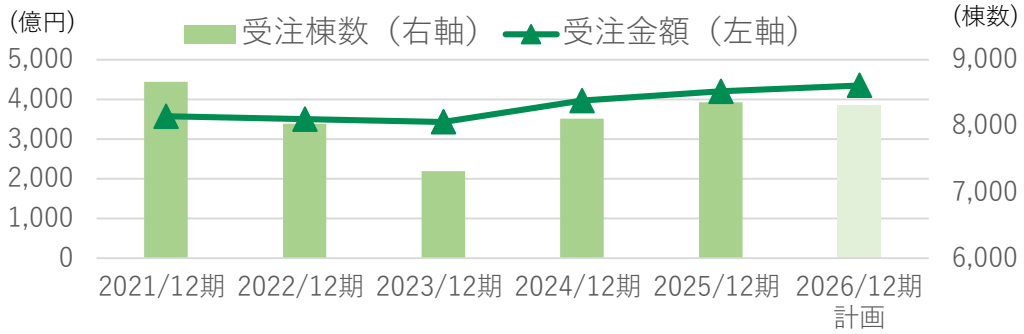
**6,500万円以上**
（注文・邸宅設計）

**土台となる当社オリジナル「BF構法」「PRIME WOOD」「Germoglio（ジェルモーリオ）」**

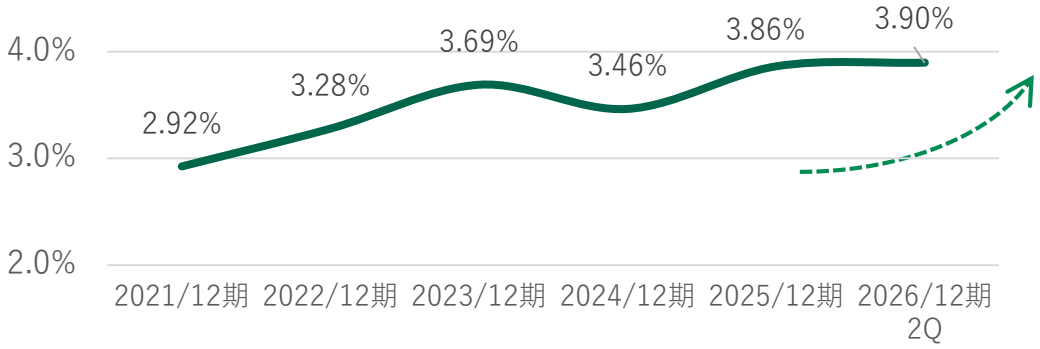
**幅広い価格帯の商品戦略を実現**

※Germoglioとは当社のオリジナル商品。キッチン、洗面化粧台、チェアなどを展開。

## 住宅事業単体の受注棟数＆金額推移




## 持家着工戸数に対する当社戸建住宅の販売棟数シェア




©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 不動産事業（米国）

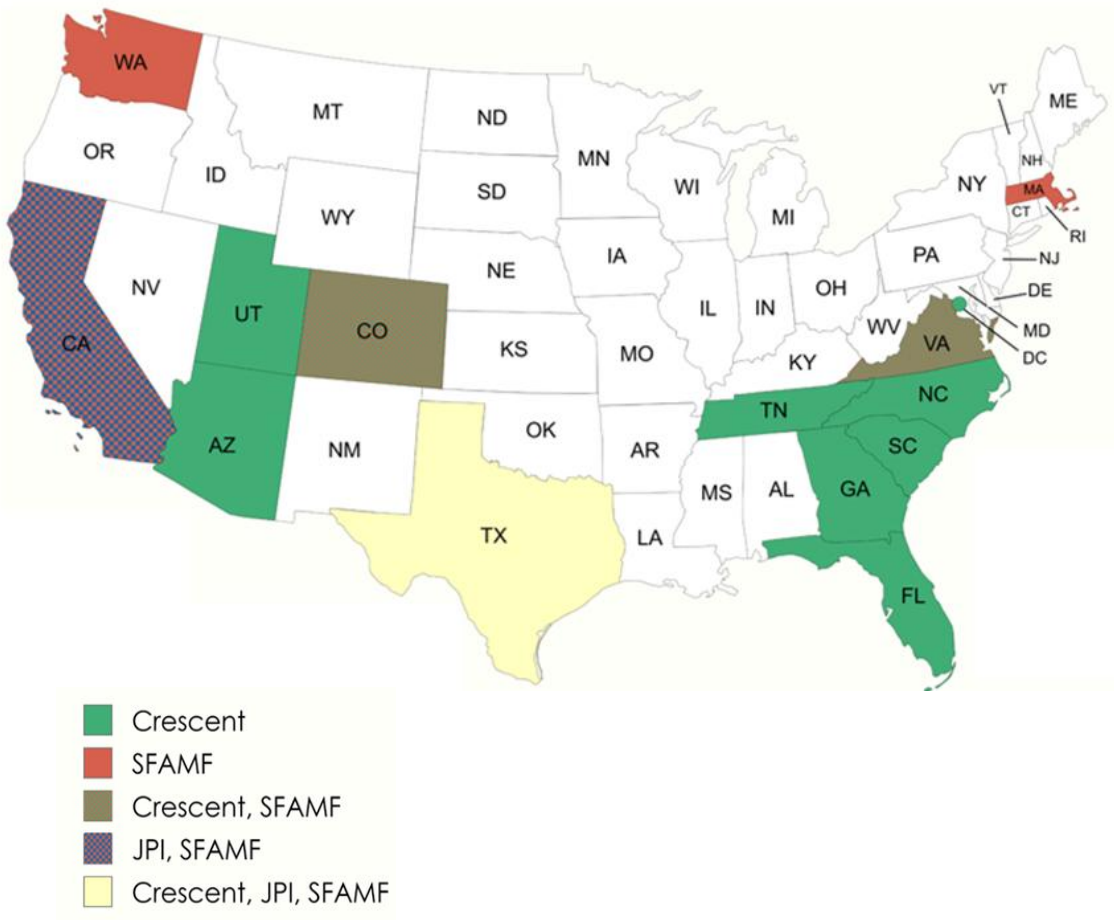


✓ 米国では**収益不動産開発事業**を中心に展開

**不動産開発事業**

- 収益不動産開発事業
  - CRESCENT COMMUNITIES → 各種PJ
  - SFA MF Holdings → 各種PJ
  - JPI → 各種PJ
- 宅地開発事業
  - MARK III PROPERTIES → 各種PJ

６階建ての木造オフィスビル（テキサス州ダラス）




©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 不動産事業（中大規模木造建築）

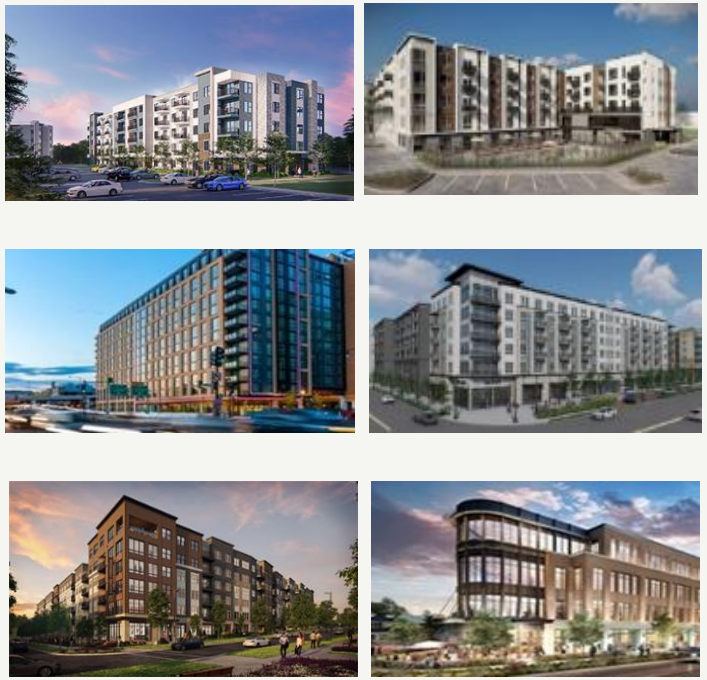
木と生きる幸福
住友林業

✓ 中大規模木造建築を国内外で推進し、物件数およびエリアを拡大

## 学校・ホテル・賃貸住宅などを木造化

## 既存オフィスビルの木造の増改築など

## 中大規模木造賃貸住宅などを推進



©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 不動産事業における事業環境・事業戦略

木と生きる幸福
住友林業

✓ 米国では物件売却だけでなく**多様な収益源**を確保し、国内では**グループ連携によるシナジー創出**を目指す

## 米国

**事業環境**

- 利上げ懸念、不動産利回りの高止まり
- 好調な低金利時代に投資・建築した物件の供給拡大により、稼働率や賃料は伸び悩み

**事業戦略**

**【Crescent】**

新規プロジェクトの自社施工比率向上を計画し、建設収益/現場管理フィーを取り込む

**【JPI】**

開発・設計・施工の内製化、プロセスの標準化・合理化

賃貸用集合住宅
「NOVEL Lulah Hills」

Jefferson Porticoプロジェクト

## 日本

**事業環境**

- 他国に比べ低金利水準ながら利上げ観測が強まる

**事業戦略**

グループ入りしたLeTech社を含めて、グループ全体で不動産価値を最大化させる開発を推進

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 木材建材事業

木と生きる幸福
住友林業

## 流通事業

- 欧州諸国、アメリカ、東南アジア、中国、南米（チリ）、ニュージーランド等から、木材を中心に輸入
- 当社製造拠点の商品を各国に販売する機能も有している

## 製造事業

- 主に木質系のボードを中心に木質部材の開発から製造・販売を行っている
- その他、建材、キャビネット、合板・パーティクルボード、家具、床材といった各種建材商品を製造
- 国内５拠点、海外9拠点で展開（2025年12月時点）

## ソリューションビジネス

| | |
|---|---|
| One Click LCA<br>ワンクリック　エルシーエー<br>**One Click LCA**<br>建てるときの$CO_2$排出量を見える化<br>建設業界の脱炭素を目指す | EX<br>ホームエクスプレス構造設計<br>ビルダー・プレカット工場向け<br>**構造設計支援サービス**<br>設計業務を合理化・効率化するDX時代の革新的「AI構造設計プラットフォーム」 |
| JUCORE 見積<br>ジュコア　みつもり<br>**JUCORE 見積**<br>見積業務の合理化と案件管理で建材流通事業者の業務変革を推進 | HOME ECO LOGISTICS<br>JUCORE 物流<br>**ホームエコ･ロジスティクス JUCORE 物流**<br>住宅資材の新物流システムと「JUCORE」によるDX化で、持続可能な現場配送と建築現場の生産性を向上 |

- 経営課題を解決するソリューションを提供
- 業界最大級のネットワーク・パートナーシップと長年の知見を活かし、サプライチェーン全体にわたる機能・サービスを創出する

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 木材建材事業の事業戦略

木と生きる幸福
住友林業

## 戦略1 木環の杜 四倉工場本格稼働

- 福島県産スギ材を中心に**年間約110千m³の原木を投入**し、 2x4ディメンション材および羽柄材の生産・販売開始。2x4ディメンションのFJ材※1は7月にJAS認証を取得し、ソリッド材※2は10月に取得予定

※1：FJ材とは縦継ぎしたディメンション材　※2：ソリッド材は無垢材のことを指す

- 大東建託をはじめとする**ハウスメーカー向けに2×4ディメンション材を販売するとともに、プレカット工場などへも羽柄材の販売を推進する**
- 完成品仕上げラインの設備最適化により生産性向上と供給能力の拡大を図る

**【2027年販売計画】**

| 2×4ディメンション材 | 羽柄材 |
|---|---|
| 約29,000m³/年 | 約10,500m³/年 |

## 戦略2 ジオリーブグループとの連携を加速

- ジオリーブグループの株式の30.3%を保有し、当社の持分法適用会社となる
- 業態の垣根を超えた協業により、強固な収益基盤を実現

住友林業 ⇄ GEOLIVE

**【取組みテーマ】**

01 / DX推進による物流や各種業務の合理化
02 / 構造躯体供給システムの構築や省施工化の推進
03 / 脱炭素設計・脱炭素資材活用や国産材利活用の推進
04 / 新規市場の開拓やオリジナル商材の販売拡大
05 / 人財活用

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 3. 財務戦略・株主還元

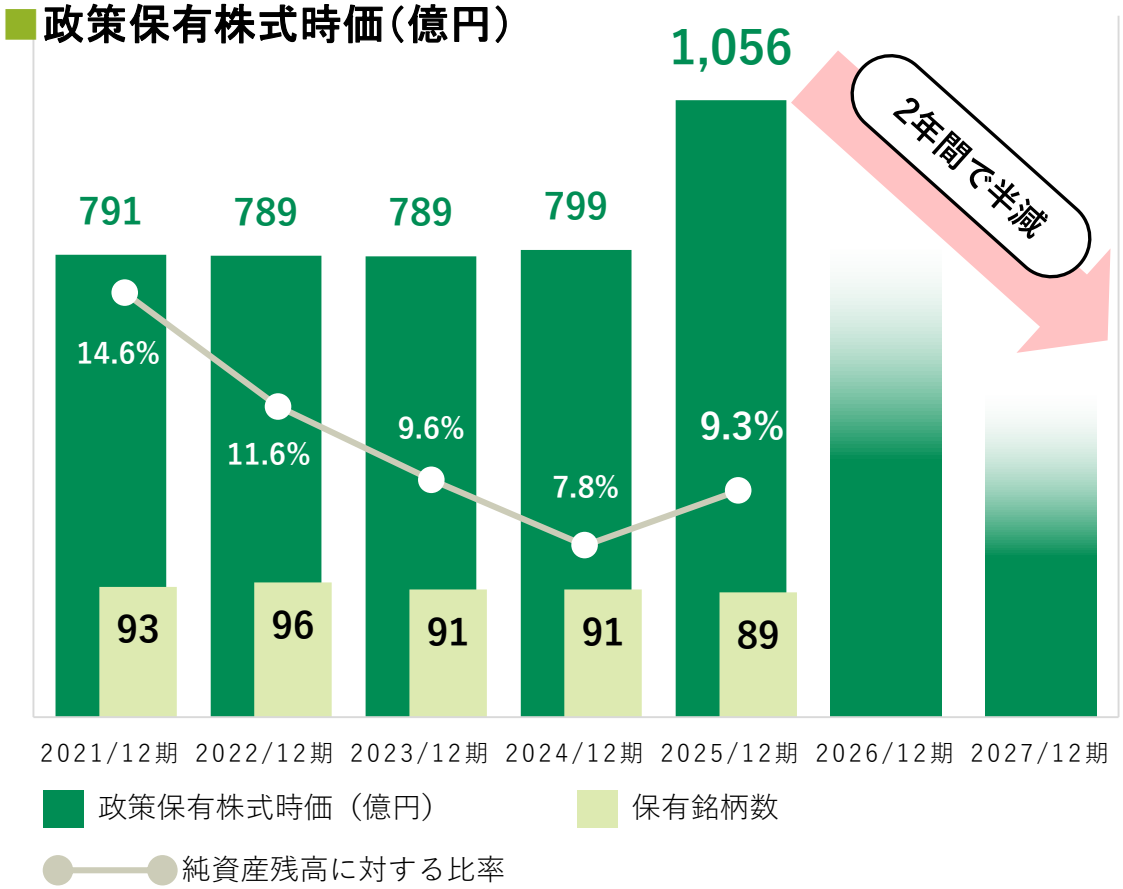
©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 財務戦略｜政策保有株式の売却・投融資の厳選

木と生きる幸福
住友林業

- ✓ 政策保有株式は、2027年12月末までに**2025年12月末保有残高1,056億円を半減**させる計画
- ✓ 株式売却により得た資金（約500億円）は、有利子負債の削減、成長分野への投資資金として活用する

## ■政策保有株式時価（億円）

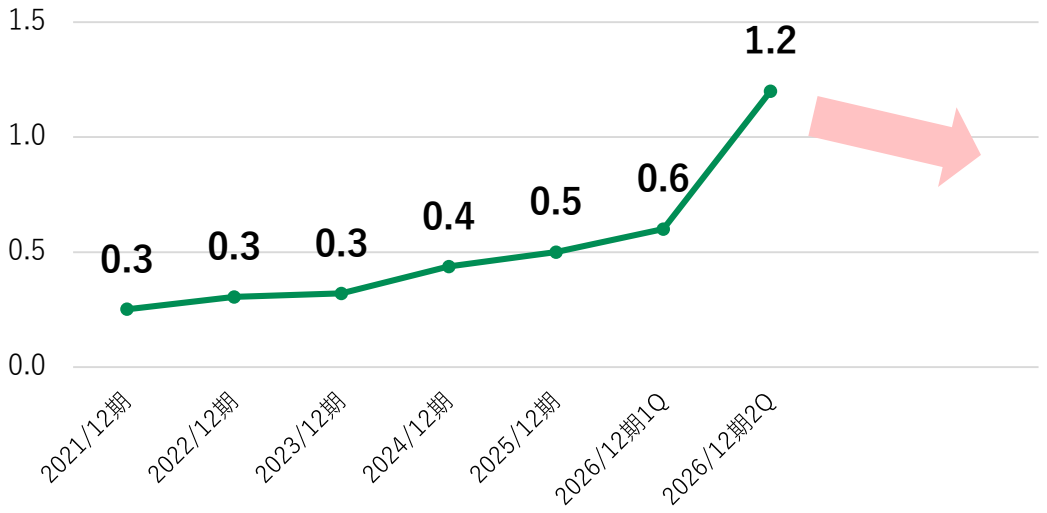



## ■投融資の厳選・事業の選択と集中

- ✓ 投融資は、**販売用不動産の取得**、設備維持・更新などを優先する
- ✓ 成長投資は設定した**財務規律の範囲内**で行う
- ✓ 今後は投融資の厳選に加え、**事業の選択と集中**を進める

## ■財務の安定性

2026年6月末のネットD/Eレシオ（自己資本に対する実質有利子負債の割合）は1.2倍程度まで上昇したが**今後数年かけて1倍以下の水準**を目指す

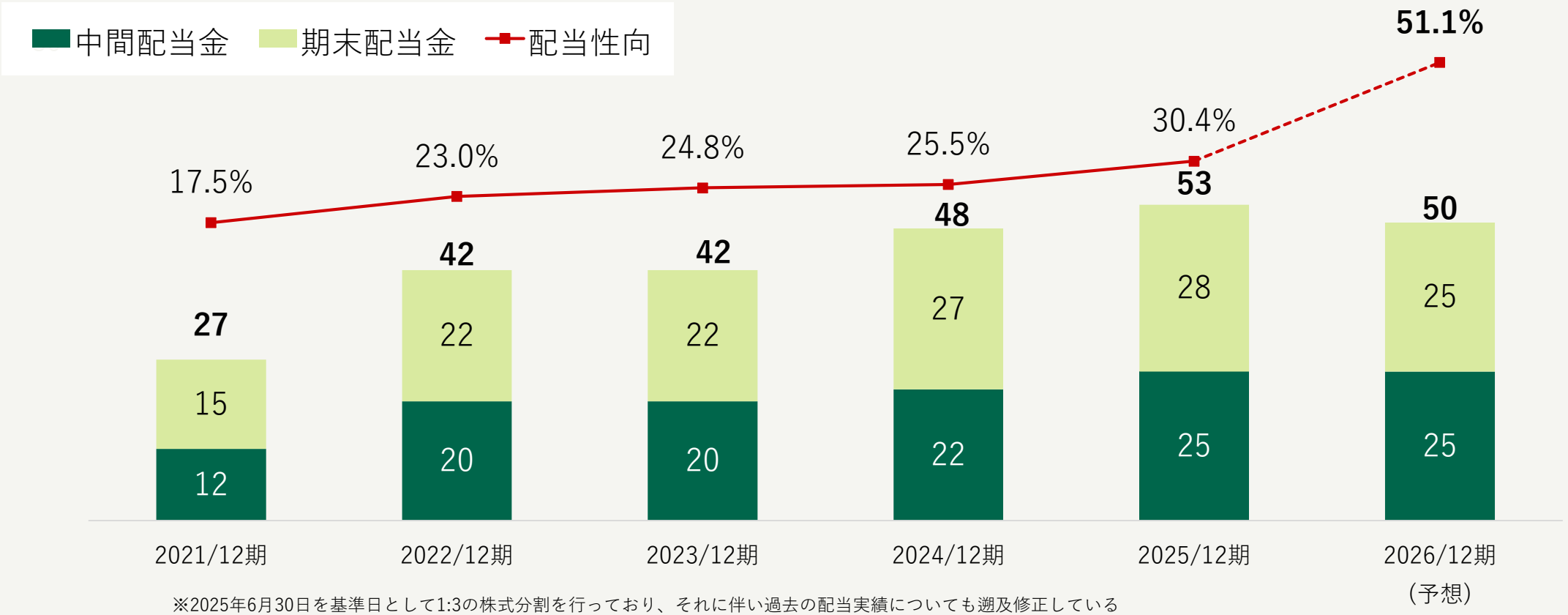



©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 株主の皆様への還元方針

✓現中計で定めた株主還元方針である、配当性向30%以上、１株あたり年間配当金の下限50円に変更はない

✓2026年12月期の年間配当予想は、下限配当を適用し1株あたり50円を予定。安定的・継続的な株主還元を目指す




※2025年6月30日を基準日として1:3の株式分割を行っており、それに伴い過去の配当実績についても遡及修正している
配当金及び配当性向については表示単位未満を四捨五入して記載している

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

木と生きる幸福
住友林業

## ■ GREEN×EXPO 2027　開催概要

- ✓ 博覧会種別　：A1(最上位)クラス
- ✓ 開催期間　：2027年3月19日(金) ～ 9月26日(日)
- ✓ 開催場所　：神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設
- ✓ 参加者数　：1,500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
- ✓ 出展国数　：70の国・国際機関

## ■住友林業館パビリオンネーミング・ロゴ

住友林業館

100ひゃくの森

100EYES. 100FORESTS.

森の姿は、見る人によって変わっていく。

ここであなたを待っているのは、森を見つめる100の視点。

子どもの目。科学の目。文化、経済、都市の目。

ひとつひとつのまなざしが、森に隠された命と知を映しだし

そこにある新しい可能性を照らしています。

奥へと進むほどに広がっていく、森との物語。

そして、ここを訪れたあなた自身もまた、100の視点のひとつなのです。

さあ、どんな目で森を見よう？

知らなかった森の可能性を巡る旅がはじまります。

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# Appendix IR関連資料のご案内

**IRサイト**

https://sfc.jp/information/ir/

**決算関連資料**

https://sfc.jp/information/ir/library/statements/

**統合報告書**

https://sfc.jp/information/ir/library/annual/

**長期ビジョン「Mission TREEING 2030」**

https://sfc.jp/information/vision/

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

# 免責事項



・本資料に記載した業績予想、見通し及び事業計画等は、資料作成時点において、入手可能な情報に基づく当社グループによる仮定及び判断に基づくものであり、その正確性および完全性を保証し、また約束するものではありません。

・業績予想、見通し及び事業計画等は、今後変更することがあります。

・本資料は、出資及びその他いかなる金融商品についての取得等を勧誘するものではありません。

・本資料で提供している情報に関しては、その正確性・確実性・信頼性及び完全性等を保証するものではなく、当社およびその他の関係者は一切の責任を負いません。また、予告なしにその内容が変更又は廃止される可能性がありますので、予めご了承ください。

**お問い合わせ**

**住友林業株式会社**
**コーポレート・コミュニケーション部・IRグループ**
**icom@sfc.co.jp**

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.